



株式会社UKCホールディングス
2013年(平成25年)3月期 第3四半期決算説明資料

2013年2月8日



株式会社 UKCホールディングス





目次

2013年3月期 第3四半期決算(連結)概況

事業セグメント	4
2013年3月期 第3四半期 ハイライト	5
2013年3月期 第3四半期 半導体及び電子部品事業	6
2013年3月期 第3四半期 電子機器事業	7
2013年3月期 第3四半期 システム機器事業	8
2013年3月期 第3四半期 財政状態(バランスシート)	9

2013年3月期 通期連結業績／配当予想

2013年3月期 通期連結業績／配当予想	11
----------------------	----





2013年3月期 第3四半期決算(連結)概況



事業セグメント



事業部門(セグメント)		主要製品	主要顧客／市場
半導体及び電子部品事業	半導体	イメージセンサー、メモリー、マイコン、システムLSI、その他半導体	エレクトロニクスメーカー
	電子部品	液晶パネル、タッチパネル、バッテリー、光学ピックアップ、ACF※、基板、複合部品、その他一般電子部品	
	EMS	電子機器受託製造サービス (Electronic Manufacturing Service)	
	その他	LED照明、太陽光パネル	店舗、工場、オフィス、メガソーラー
電子機器事業	電子機器	各種VTR、カメラ、音響映像関連機器、ビデオプリンター	放送局、プロダクション、一般企業、教育機関、医療機関、半導体製造装置メーカー、システムインテグレータ
	記録媒体品	磁気テープ、光ディスク、データ記録用ディスク	
	製品	電子機器を組み合わせたシステム製品、セキュリティ関連製品	
	その他	電子機器の修理、AV機器のレンタル、教育用ソフトウェア	
システム機器事業	産業電子機器及び伝送端末機器	非接触ICカード(FeliCa, NFC)R/Wモジュール、電子決済端末、出入管理端末	電子決済市場、デジタルサイネージ市場、PC・タブレットメーカー
	その他	信頼性試験受託業務、環境物質分析受託業務	半導体・部品メーカー、太陽電池メーカー

※ 異方性導電膜 (Anisotropic Conductive Film):

中・小型液晶パネルとフレキシブルプリント基板を接合するフィルム型の実装材料



2013年3月期 第3四半期 ハイライト

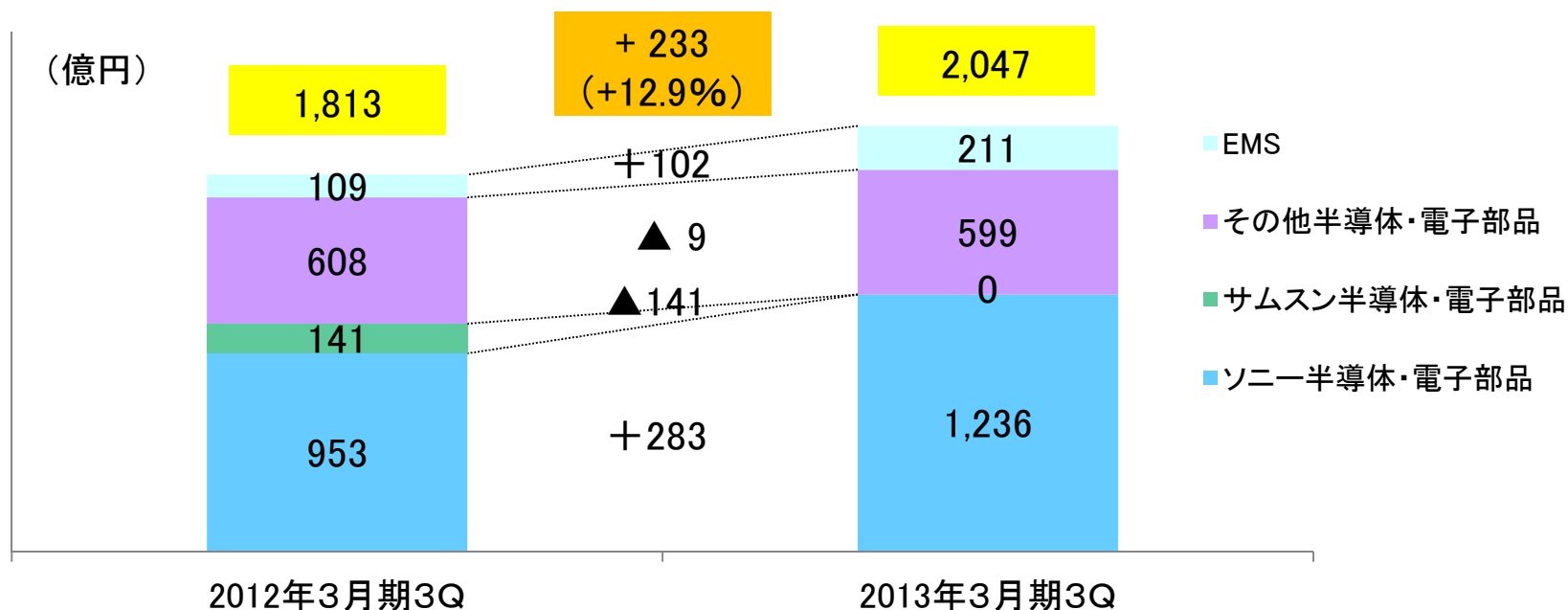


(単位:百万円)	2012年3月期3Q累計		2013年3月期3Q累計		前年同期比	
	金額	構成	金額	構成	増減金額	増減率
売上高	193,251	100.0%	216,356	100.0%	+23,104	+12.0%
売上総利益	12,202	6.3%	13,779	6.4%	+1,576	+12.9%
SGA	8,526	4.4%	7,819	3.6%	▲706	▲8.3%
営業利益	3,676	1.9%	5,959	2.8%	+2,283	+62.1%
経常利益	3,235	1.7%	5,922	2.7%	+2,687	+83.1%
四半期純利益	1,717	0.9%	3,491	1.6%	+1,773	+103.2%

- 売上高:前年同期比+231億円(+12.0%)
デジタルスチルカメラ、スマートフォン向け電子部品販売やEMS(電子機器受託製造サービス)事業の増収がサムスン製半導体・電子部品ビジネスの事業譲渡の影響(▲141億円)をカバーし、全体として増収
- 売上総利益:前年同期比+15.8億円(売上総利益率+0.1%)
- SGA:事業譲渡による減少に加え、希望退職募集による固定費削減効果が寄与開始
- 営業利益:前年同期比+22.8億円(営業利益率+0.9%)
- 経常利益:前年同期比+26.9億円(経常利益率+1.1%)
営業利益増に加え、円安傾向に伴う営業外収支の大幅改善により前年同期比大幅増
- 四半期純利益:希望退職者募集に伴う退職特別加算金(497百万円)を特別損失として計上したものの、経常利益大幅増が寄与し、前年同期比倍増



2013年3月期 第3四半期 半導体及び電子部品事業



セグメント利益(百万円)

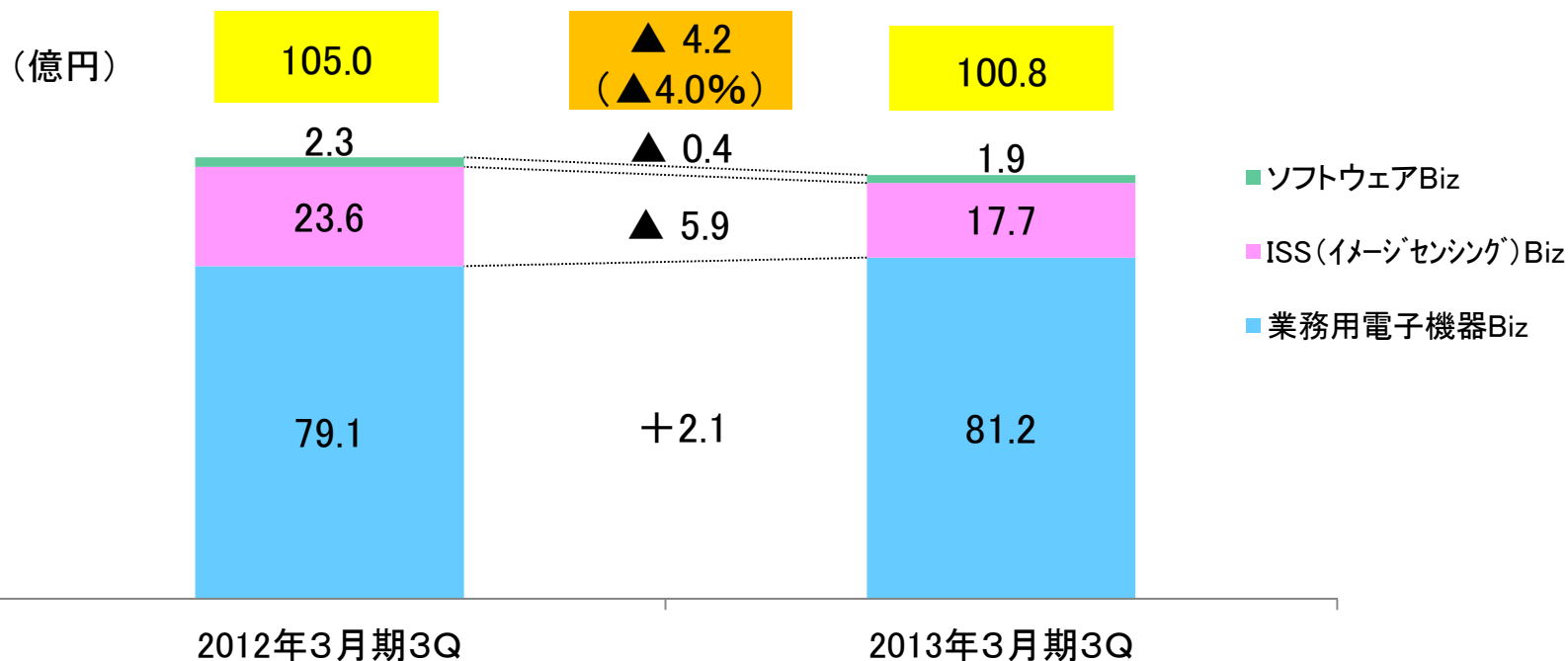
4,978

7,123

比較のため、今期よりソニーからジャパンディスプレイに移管された液晶の売上高及び今下期よりソニーグループ外となったデクセリアルズ社のケミカルプロダクツ関連の売上高については、前年実績も含め、その他半導体・電子部品に算入

- ソニー半導体・電子部品
タイ洪水の影響もなくなり、デジタルスチルカメラ、スマートフォン向けイメージセンサーの販売が引き続き堅調
- サムスン半導体・電子部品: 12年7月に丸文セミコンへ事業譲渡(▲141億円)
- その他半導体、電子部品: スマートフォン向けタッチパネル、車載用途(カーナビ等)液晶パネルは好調
一方、LED照明や一部の液晶が減少
- EMS: 中国自社工場(液晶モジュール基板実装)の本格稼働により伸長。ファブレス事業も拡大
- 売上高の増加、GP%の増加、並びに事業譲渡に伴うSGA減により、セグメント利益は大幅増加

2013年3月期 第3四半期 電子機器事業



セグメント利益(百万円)

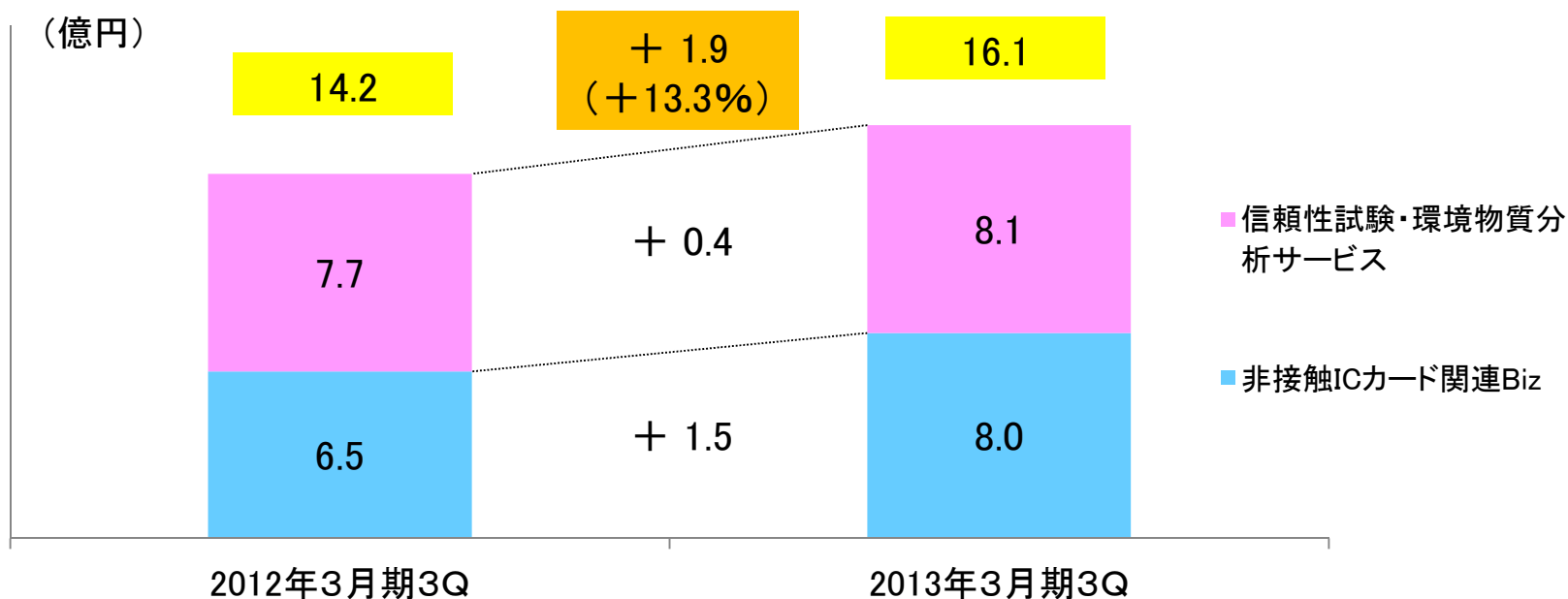
▲25

▲69

- 業務用電子機器ビジネス
震災影響からの回復はあるものの、顧客の設備投資の停滞に加え、市場競争も厳しいことから、売上高は微増に留まる
- イメージセンシングビジネス
半導体製造装置メーカーの投資停滞、韓国における価格競争の影響により販売減
- 保守等の高付加価値事業に注力も売上高減をカバー出来ず、セグメント損失は前年同期比悪化



2013年3月期 第3四半期 システム機器事業



セグメント利益(百万円)

122

162

- 非接触ICカード関連ビジネス
電子マネー端末販売が好調に推移しているほか、家電・事務機でNFC※モジュール搭載が増え、ビジネスの裾野が広がりつつある
- 半導体及び電子部品の信頼性試験・環境物質分析サービス
試験数や太陽電池関連・有機EL照明等の新規案件の増加により堅調に推移
- 売上高の増加と経費の削減効果により、セグメント利益は増加

※Near Field Communication: 近距離無線技術の国際標準規格。ソニーFeliCaとの下位互換性を持つ



2013年3月期 第3四半期 財政状態(バランスシート)



(単位:百万円)		12/3月末	12/12月末
現預金		17,925	14,564
売上債権		61,015	74,798
棚卸資産		16,892	27,054
その他		3,627	4,842
流動資産計		99,461	121,260
固定資産計		4,923	5,402
総資産		104,385	126,662
仕入債務		38,837	48,822
短期借入金※		15,514	27,527
その他		4,252	3,387
流動負債計		58,605	79,737
長期借入金		4,865	2,850
その他		1,243	1,147
固定負債計		6,108	3,998
純資産		39,671	42,926
自己資本比率		37.7%	33.7%

	前期末比	主な増減要因
総資産	+22,277	<ul style="list-style-type: none"> ・売上債権 + 13,783百万円 ・棚卸資産 + 10,161百万円 ・現預金 ▲ 3,361百万円
負債	+19,021	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金 +12,012百万円 ・仕入債務 + 9,984百万円 ・長期借入金 ▲ 2,014百万円
純資産	+3,255	<ul style="list-style-type: none"> ・四半期純利益 3,491百万円 ・その他の包括利益累計額の変動額 545百万円 ・利益剰余金からの配当 ▲549百万円
自己資本比率	▲4.0%	売上増に伴う総資産の増加により37.7%から33.7%に低下

※ 1年内返済予定の長期借入金を含む





2013年3月期 通期連結業績／配当予想



2013年3月期 通期連結業績／配当予想

(単位:百万円)	2012年3月期通期		2013年3月期第3四半期累計 (実績)				2013年3月期通期 (9月20日発表予想)		
	金額	構成	金額	構成	前年同期比	進捗率	金額	構成	前年比
売上高	257,088	100.0%	216,356	100.0%	+12.0%	75.9%	285,000	100.0%	+10.9%
売上総利益	16,665	6.5%	13,779	6.4%	+12.9%				
SGA	11,275	4.4%	7,819	3.6%	▲8.3%				
営業利益	5,389	2.1%	5,959	2.8%	+62.1%	74.5%	8,000	2.8%	+48.5%
経常利益	5,008	1.9%	5,922	2.7%	+83.1%	82.3%	7,200	2.5%	+43.8%
当期純利益	2,722	1.1%	3,491	1.6%	+103.2%	89.5%	3,900	1.4%	+43.3%

- 第3四半期連結累計期間の連結業績は、デジタルスチルカメラやスマートフォン向けに半導体及び電子部品の販売が伸長したこと等により好調に推移
- 第4四半期についても、引き続き顧客の需要が底堅く推移すると予想
- 通期業績については、9月20日発表予想を据え置く
- 配当金については、継続的かつ安定的な配当実施という観点から1株当たり35円を予想していたが、堅調な業績推移を踏まえ、1株当たり5円増配して40円に修正



株式会社 UKCホールディングス

〈お問い合わせ先〉

経営企画部 大澤

Mail to: ir@ukcgroup.com

本プレゼンテーション資料中のデータや将来予測は、資料作成時点における当社の判断や入手可能なデータに基づくもので、今後様々な要因によって変化することがあり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。

